てマルコス大統領が、 リッピン人民によっ ことに恐縮ですが、フィ

区画された各区画には

納骨室のように白く

墓碑が記されていまし

国外追放された、

おられるキリスト の疲れた体の中に 日中は、貧しい人々 を始めます。 わたしたちは一日 リストを見るよう マザー・テレサの言葉 出会うために出 努めながら、 ンの形の中にキ

> ら強く感じたしだいで 者右近様を見つめなが きる道であろうと、福 きっと豊かな福音を生 らの人の営みも文化も、

さて個人的な話でま

り残されたように墓地

第に深くわからせてく

ださる方となりました。

生きることの意味を次

て、キリスト者として

また現実社会におい

がありました。

院グランドの脇に、取 した。田園地帯の修練 てその修練院にいきま 感じるからです。 りへと導かれることを

神の息吹を頂きなが

とありました。

早速、機会を見つけ

ております。

会修練院に収められた」 なく、郊外のイエズス も混じっていたに違い れ、その中に右近の骨

味方となって取り次い

でくださる方と確信し

場に置かれた人びとの 感じられます。弱い立

高松墩区報

2017年3月5日 (第177号) 発行所 カトリック高松司教区 広報委員会 〒760-0074 高松市桜町1-8-9 TEL 087-831-6659 FAX 087-833-1484

教区: catholic-takamatsu@takamatsu.catholic.ne.jp 広報:tk-koho@mxi.netwave.or.jp 生涯養成: yousei@takamatsu.catholic.ne.jp

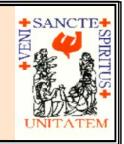
WEB://www.takamatsu.catholic.ne.jp/

が福音との橋渡しとなっ

て新しい福音宣教の実

多数の遺骨が運び出さが愛した高槻の町に、

ず、日本人のもつ感性



髙松教区

諏訪榮治郎司教

ていた、「知られて

ペトロ教授が記り



福者となられたユス

ゆる「エヂュサ革命」 はその地で司牧研修を の直後1988年、私 遺骨見つかる」という 受けていました。 新聞の大きな見出しが ある朝「高山右近の いない人びと」の墓標

た。その中に右近の遺 でしょう。 骨が安置されて居るの はすぐ見つかりました。 喰で固められていまし それはしっかりと漆

れた安田大司教から、 私はマニラを訪問さ

1年の研修が終わった

にと言われていました。 ら高槻に赴任するよう

エズス会の教会から、 の記事でした。 マニラ城内にあったイ 攻撃が加えられる直前、 領に対して、米軍の猛 教授(トマス大学) 目に飛び込んできまし た。右近研究家ペトロ 「日本軍のマニラ占 それもあって墓標の前 にしばらく時を過ごし 祈りました。 「右近様、あなた

ず、日本の社会に大き

な意味をもたらすこと

になると信じます。 それは教会のみなら

トリック教会のみなら ト高山右近の存在はカ

ヤリスト者として生きる 意味を深く分からせた方

私はこれから帰ります。 まられるのですが、ど あなたの名を呼ぶ多く うぞ日本の教会のため あなたはこの地にとど に祈ってください。 介びとのためにどうぞ

様は、私にとって以 前より近い存在として 取り次いで下さい」 福者となられた右近

小豆島の信徒も高山右近の列福を祝う

生きた信仰をたたえる 強

1000人の大聖歌隊

あったことは誠に歴史 ました。 吉像を祀る豊国神社で 多くのキリスト者が集 い祈り賛美の歌を捧げ このホールの隣は秀

ラであったのでしょ の、いや神様のイタズ 光景も見られた。

正午からの開式のた 四国からの参列に 貸し切りバスを仕

と入場を待つ列を作る

全国から集まってきた 人たちの中には、早々

ルでの式典では、 周到に準備されたホー 近畿

介し、その殉教がキリ

さ

ストの福音を証し、

雪もちらついていたが、 当日は寒さが厳しく、 となり、式文は主にラ 本では稀に見る式となっ テン語が用いられ、日 30人と、300人の司 祭による共同司式ミサ 司教団の大司教、司教 信仰と模範を簡潔に紹

ルクセンブルグと日本 した。 の生涯を通して生きた また、高山右近がそ

庁大使チェノットゥ大 司教、韓国、ベトナム、 グレ枢機卿、駐日教皇 他、フィリピンからル ロ・アマート枢機卿の 者・教皇代理アンジェ イス・アントニオ・タ スコへの感謝を述べま す」と語った。 認された教皇フランシ と、最終的に列福を承

徒が参列し、ユスト高

かかわりが深い小豆島

四県、特に高山右近と

の信徒を含む多くの信

長官)が主司式した。

高松教区からは四国

立て、遠く愛媛県・宇 恵みの喜びを先取りし スで出発し、列福式の 朝5時に、貸し切りバ 松山に宿泊し、当日早 和島の信徒は前日から 列福式では、主司式 誉や豊かさを捨て、 妥協の道を選ばず、

盛大に執り行われた。

アンジェロ・アマート **松機卿(教皇庁列聖省**

ていた。

列福式は教皇代理の

高山右近の列福式」が

「ユスト

一万人が参列する中で

中で、これまでのユス 彼は、力強い信仰と神 ト高山右近列福運動の 長の高見三明・長崎大 列福へ向けての尽力者 歴史を紹介したうえで、 司教は、感謝の挨拶の べき模範となったので の愛への献身の称賛す **トリック司教協議会々** 列福式の中で日本カ

への忠誠を貫き通した で1615年にマニラ した。キリストと福音 めと追放を受け入れま で殉教しました。彼は

ることを確認しました。 められ、予定 め根付かせ 列福式は 正より早く **畑りなく進 るものであ** した人々の表情は喜び と満足に満ちていた。 了し、 式場から退出

立たされた人たちによっが、痛みを知る底辺に

高山右近の聖遺物と肖像画の祝別に向かう直前 ものぼるメンバーで編 と、公募での1千人に 地区のカトリック学校

阪で、ユスト高山右近 高等学校、ノートルダ 京都市の洛星中学校・ 成された大聖歌隊が、 ました。日本人の信徒 が福者の列に加えられ げ、「昨日、日本の大 月8日のバチカンでの よう支えた。 より一層、荘厳で喜び ラによる奉仕によって、 学校生徒のオーケスト ム女学院中学校・高等 石近列福について、 に満ちた列福式となる 般謁見の際に採り上 教皇フランシスコも

高松教区信徒巡礼者団席から見た式場のようす

高松教区助祭·司祭叙階式

司 式 使徒ヨハネ 諏訪榮治郎司教 受階者 ヨゼフ・ゴ・ヴァン・タィン助祭

アシジのフランシスコ高山徹神学生

しかも、その神

秘

前に立たされていることはいえ、未来のこととはいえ、未来のこととはいえ、未来のこととのが一つの神秘ののはいかがあった。

2017年3月20日(月)午後1時30分 \mathbf{H}

カテドラル(桜町教会) 場 所

をしなければなりませんでしたし、主の証を の事びを最初に知らされたのは蔑まれていた をしなければなりませんでしたし、主の誕生 のみ業に協力できる者ち勝ち、イエスの救いそ、最終的には世に打 のだと思います。れ、押し進められて におられるのです。弱い立場の人たちと共 主と聖母の祝福がある されるヨセフさんと、 さくされ、 て となるのでしょう。 ると聖書は告げているれ、押し進められていて救いの歴史は支えら ようにと祈ります。 この春、 神は 祭になられる高山 マリアに倣って、 に感謝するとともに、 いつも貧しい人、 仕える者こ 司祭に叙階 11

小

として蔑まれることとら見れば「姦通の女」は女自身、人々の目かと同じでした。また、 が、痛みを知る底辺にがどう見ようが、また、がどう見ようが、また、がどう見ようが、また、がどうりないされようがというがというがというがというがというがというが、痛みを知る底辺にいいますが、痛みを知る底辺に なるのです。 なることを承諾するの ることを、 それは死刑囚の母と 知っていましたから。 聖書によっ

となる苦しみの人であ類の救いのために犠牲がなは救い主が、人 であることを直感されが苦しみに満ちたもの たことでしょう。

大 天使ガブリエ ばた ŧ

受胎の告れ

I知は、

マリ

0 アの

たことでしょう。 にとって大きな驚きだ

◇お生まれと家族につい てお聞かせください。

ころ、家族全員がマルタ

しかし、ちょうどその

ことです。

侵され、その年には神学 の熱(スペイン風邪)に

礼、堅信、聖体の秘跡を

受け、生まれ育った自分

らの行列で始まり、2人

叙階式は、自分の家か

◇日本語の習得は大変だっ

の助祭仲間とともに、洗

そうですね。日本語は たのでしょうね。

の小教区聖堂であるペト

たことが、大きな喜びの

口教会で執り行ってもらっ

らね。ですから、日本に

われているくらいですか よく「悪魔の言葉」と言 難しい言葉だと思います。

く貧しい人たちを温かく

そこで奉仕できること

本当に大きな喜びで

神父」とは病気の人、弱 ていました。その「良い

> アグループをつくりまし か会」というボランティ 力して、在宅の「さわや

と、父はいつも、そう言っ 「良い神父になりなさい」

私が司祭になるなら

人々のために、信徒と協

聖

一母子の

刺

繍

画

贈る

八幡浜教会

ベトナムの女

性

を迎える。港町

には創立80周年 会で、平成29年 ささげられた教

て持ち

りの場を守り続 での船員らの祈

けるとともに、

世話し、寄り添う神父に

なるようにという意味で

す。そして、今でも、そ

来てからの私の2年間は

した。

「黙想の日々」でした。

なぜかというと、日本

徒でしたが、キリストの

とを感じ、神のいつくし みのなかで宣教活動がで

町の精肉工場へベトナム

教会では、八幡浜市三瓶

帰国した。

うちのひとりで、 ホウンさんがベト

メイ・

ている。日本 の役割を果たし

人の信者数の減

本年8月には、

4名の

新しい外国人へ

深めている。 寄り、信者らとの リーなどを自作

愛媛県南予地区八幡浜

みと力をもらっているこ

人々からいろいろな恵

父は田舎の貧しい一信

言葉を生きていたと思い

きています。

思い出となっています。

区にあるガルバーラ・ナ の小さな村です。 場に卸して、生計を立て バラという300人ほど ペインのパンプローナ教 して炭を作り、近隣の工 私が生まれたのは、ス 父は山から木を切り出 ていました。 は宣教師への憧れが増し れとなりました。 終えて哲学を学ぶころに 校入学は叶わず、1年遅 晴れて入学し、高校を

培し、私もよく手伝いま どの小麦や野菜を自家栽 はり宣教会であるブルゴ したが、途中21歳で、や

ていました。

母も生活に困らないほ

年を挟んで神学を修めま

霊性を深めるための1

◇日本に赴任することに

ついて不安はありませ

できませんでしたからね。

語をほとんど話すことが

んでしたか。

ある先輩から日本の

と準備してくれていたの

通ったり、神様がちゃん

戦いでした。

◇ところで、聖書のこと

らがミサに参加している

聖母子像刺繍画を完成し、

小教区へ寄贈した。田中

として毎日一針ずつ刺し、

のみ旨は常に新 わらないが、神

共同体への感謝のしるし

彼女は、帰国に

際し、

少は他教会と変

(写真参照)。

ベトナム研修生は、

信

神父が聖別を行い、

だろうか。

信者会代表

いるのではない しい道を示して

ベトナムからの研修生

後方に掲げられた。

クで働くフィリピン青年 からの研修生や栗之浦ドッ

ですから母は、

父の分

ばで一番好きな言葉は

「あなた方も喜びなさ

やベトナム風カレー、 徒会にベトナム風春巻き

ゼ

船員に

西園寺良徳

からは、やはり病気との ます。当人も50歳くらい

ですから、日本語学校に

私を守るために1週間後 雪で、母はその寒さから に受洗させたそうです。 は洗礼を授けていました 当時は生まれた翌日に 私が生まれた日は大

司祭へのあこがれが芽生 ちを導いた星の話にイン えていたように思います。 の祝日の説教で、博士た 年を経て、あるご公現

なることだと思うように の使命は人々を神様に導 スピレーシが働き、自分 く星のような宣教司祭と

なりました。

りでは教区神学校や修道 いて、私も教区神学校入 会を志願する仲間が大勢 小学校を卒業すると周

学を希望しました。

帯責任として、叙階が半

年ほど先延ばしになった

私もそう思います。

いると聞いていましたし、

◇司祭となって、どんな

喜びがありましたか

その宣教会の精神の中で、

ほんとうの愛です

け合いです。

さて、入祭から見て参

あなたが下さった

らうろこ」となること請

に奉仕するもので

とを表しています。

マタイ28章19節

のギリ

が示されていることにな

リスト者の究極的な目的

為だからです。

たとえ殺められても

たとえ殴られても たとえ侮られても

四国に赴任してから、

世間の谷間の底で苦しむ

召命のきっかけは。 てはどうですか。司祭

◇幼い時の思い出につい

6歳のころには、 もう

すが、私の1つ上の兄は 小さい時に亡くなりまし 男ばかりの5人兄弟で

カンバラ

入会し、26歳で叙階の恵 ス会に(スペイン宣教会)

その結果、学年全員が連 みに浴しました。 神学生がサッカー観戦に 学卒業認定日に、仲間の 抜け出したことが発覚し、 起こりました。それは神 叙階前に1つの事件が







ルナンド師からの勧めで、

東京の杉並区の或る家庭

ぱいです。

か、一緒に日本に来たフェ

まで身を粉にして働いて、

私たちを育ててくれまし

た。本当に感謝の念でいっ

います

あなたは愛して下さ

きました。 てもいい国民性を持って

ととを聞いていたので、

めで、きれい好きで、とっ と、日本に来ることがで ながら、英語を学んだあ ていました。叙階後、3 年ほど、アメリカで働き 日本へ行きたいとは思っ 日本人は勤勉で、まじ

片言でもしゃべることが

できるようになったので

ことが、その精神にあり

しく弱い人のために働く

ばなりません

僕も人を愛さなけれ

スペイン宣教会も、貧

日常生活の中で、何とか に受け入れてもらって、

大変だ

つ

た

日本語

習





こく弱い人のために働く



い。わたしとともに喜び 8) という箇所です。 なさい」(フィリピ2:1 キリストがともにいて

ができるからです。これ 喜びから、力を汲むこと で果たしていきたいと思 主が共にいてくださる中 働きの中にいてくださる くださる喜び、私たちの からも与えられた使命を、

ちょっと

こんなに汚れたぼく

ているからです。

いる」と約束してくださっ には、わたしもその中に

です。

のです。

忘れないようにしたいも る」という意識を決して

高松教区典礼委員長 谷口広海

名によって集まるところ

へまたは3人がわたしの

何故ならイエスは「2

のは難しいと考えられて 様が記された『典礼を優 く解き明かされ、「目か いる方にとっては、優し を連載していきます。 しく学ぼう』という解説 今回から、白浜満司教 ミサの神秘を理解する 祭がキリストの代理者と 存のシンボルであり、司 きた祭壇に例えられる キリストが天の神殿の生 のような祭壇への表敬は に、祭壇はキリストの現 前に着くと、手を して、キリストと て深く礼をしますが、こ (ヘブライ13・20) よう 司祭と奉仕者は 神の民 合わせ 祭壇の

りましょう。 司祭を迎える時、 入祭の歌を歌い 八幡浜教会は、 司祭を と、「父と子と聖霊のみ 名によって」という言葉 語原文を調べてみる

十字架のしるしをして

る)」というニュアンス であることが分かります。 聖霊のみ名の中に(入れ は、正確には「父と子と この「名のうちに(入 示す」ためであると『ミ 明されています。 共同体に挨拶をします。 から、司祭は、集まった その目的は「主の現存を サ典礼書の総則28』に説

活されたキリストを迎え

集会の中で働かれる「復

通して神の民(教

会の

う意味があるということ の方のものとなる」とい 方の支配下にはいり、そ 語的表現には「その名の れる)」というギリシャ ともよく表現されていま な対話句によって、もっ 祭と共に」という伝統的 皆さんと共に」「また司 このことは特に「主は

リストのうちに」行われ て、キリストと共に、キ 行為が「キリストによっ おられ、ミサのあらゆる 中にキリストが現存して この対話句を唱えなが 私たちは、神の民の

ものです。 るという意識を持ちたい

恵みによって始まったキ 体の交わり(生命)に入っ 聖霊のみ名によって」と ていく」という、洗礼の いう言葉には、「三位一 の行為であり、同時にキ トに奉仕する神の民の行 リストに結ばれ、キリス 実にミサは、キリスト

ですから、「父と子と

「宣教のパラダイム転

ち上げがあったのです。

そこから生まれました。

識した5つの教会像が、

」という本があります。

ルコ・ルカ・ヨハネそれぞ

そのペースを速めようと

ターなのですが、今回は

その中には、マタイ・マ

れの福音書が生み出され

思っています。

2「交わり」の教会

の心を生きる教会

た教会共同体で、イエス

昔、こんなテレビのCM 「お父さ 共同体は、この2千年間 心を生き方として、教会 灰 震災の時、大阪教区は、

ぽをむかれてしまいます。 けです。でもその答は、 サがさせないからさ。」 て答が違っていくものな 子供はそれに納得するわ て、その人の心に合わせ 4供に対してであって大 **介にも同じ答をしてはそっ** その人の成長に合わせ なるほどというように

の信仰の歩みを、より深 涯養成と呼んでいます。 の生き方を、教会では生 する事によって、今まで を生きているわけです。 得するかたちで求めるそ の現実からの課題に直面 より正確に、より納

昨年の4月に、私はと 3つの側面を活かす生き キリストの心どう生きる という書物になりました。 実に生きるために大切な 災をきっかけに、前に進 元に戻るのではなく、 「現実・信仰・共同体」の た。それが司教教書の むという方針を立てまし 「新生の明日を求めて」 そこに打ち出されたの 教会共同体として現

のでしょう。 言えます。その人の環境 D・ボッシュという人 いくものなのです。 教会の信仰も同じ事が の生涯養成委員会の再立 ら頂いた役割の1つにと の高松教区に赴任しまし

がイエスの生き方を中心 とが書かれています。 となったというようなこ 面し、それぞれの共同体 の時代からの伝統だけで とが2千年続き、教会共 において乗り越えようと 体は、現実と出会いな そして、そのようなこ 的に始めました。 かちあい主体の「生涯養 て、今年からの歩みを思 からは東讚ブロックで分 ちあい」を、昨年の9月 による主日の聖書の分か 教会で「セブンステップ 成基礎コース」を、試行 い描いてみました。 それらの結果を踏まえ 昨年の5月からは桜町 3共同責任を担い合い、 4聖霊の導きを識別しな 協働する教会 がらともに歩む教会

①大阪教区の新生計画

がらその中にキリストの

心がどのようにあるのか

め続けたと語っています。 聖書のことばを消化し、 壁にぶつかる度に求 す。22年前の阪神淡路大 まずベースにあったの 大阪教区での体験で

以上の動きを続ける中

涯 養 成委 員会 担当 松 浦 信行

である信徒、5番目の教 阪では信徒奉仕職が意識 会像を深めるために、大 で、教会の大部分の主体 キリシタンの時代がそ 2信徒の役割 1教会とは何 3奉仕の種類 この5回のテーマが、

うであったように、自分 独自の現実を、どのよう によって、自分の目の前 で主から受け取った信仰 の他の人では味わえない 誰かから教えられる学び 5教会共同体との繋がり 4奉仕の源泉カリスマ です。 分かちあい主体とは、

を学び取ることです。 誰もが先生であり、

生活していけばよいのか? に自分の信仰が判断し、 る人々との話し合いによっ ではなく、志を同じくす し、自らの現実にある心

生活の真っ只中で自分を考える



成の目的となるという方 向性です。 の生活の真っ只中で出来 この課題の解決を各自 なってしまいました。

③髙松教区では

5司祭・修道者との協力 を前面に出す教会です。 を重視しながら、信徒 なる基礎コースが策定さ に就くにしても、土台と ここから、どの奉仕職

ると私は思っています。 この表現を使った意図を 汲み取って行く必要があ 教会像の説明ではなく ②将来を見据えた 時間の15回コースでした。 た、分かちあい主体の2 『信徒奉仕職』」といっ 初めは「みんなで担う でもそれは、大変な労

ス使用版に編集されまし 力を要します。そこで、 分かちあい主体の2時間 を持っています。 うど大阪教区の信徒奉仕 司教書簡の方向性がどう かと調べてみると、ちょ そして、過去5年間の

> どと共に生きる中に。 ての生活を生きる病者・ ち場でのキリスト者とし 高齢者・外国人の方々な

の意図を具体化する役目 導いていくかの方向性を 教が毎年度、司教書簡を 書かれます。それは、こ の高松教区をどのように 生涯養成も、司教のこ 高松教区では、諏訪司 前置きがずいぶん長く う語っているはずだ)が、 ら現実に照らし合わせて じっくりと現実を見なが で、色々なことがありま 深みが見えてきました。 はこうも語っているかも) 聖書を読み取っていく 実施の中で、建前で信仰 した。セブンステップの (この現実の中では聖書 このような1年間の中

さんから、辺野古、高江

かいないヤンバルク

が広がり、沖縄に 言われる豊かな自然 ロッコリーの森

L

生息しています。

この高江を囲む

むように

イナやノグチゲラ

員の大城敬人(よしたみ)

初日は、名護市市会議

ついてレクチャーを受け の建設反対運動の現状に 徒の24名が集まりました。

かけに応えて、全国各地

義と平和委員会」の呼び

カトリック東京教区正 このツアーを主催した

石器が埋まってい

かな

に怒り

には文化財の土器・

それに建設予定地

から神父、シスター、

つかなくなります。 しまうと取り返り ため、一度破壊し

しが して いる

にとってどれほど悲 しいことであるかが

に伝えたいと思います。

い怒りを、少しでも人々

人切にする沖縄の人々

高江周辺には

ブ

よく分かりました。

れる

と

職使用版にぴったりと合っ るイエスとの出会いの原 体験を深めるダイナミッ へ々の現実生活の中にあ えられないという状況の 分かちあいによる何も教 中で、自分の気付きを語っ 女性の方が自ら「私のこ しているのですね」と、 基礎コースでは、ある

書の中のイエスの招きを 2の信徒の役割は、聖 の腑に落とす、これを通 てくれました。自分の心

る時に、その奉仕によっ スマは、一人ひとりの持 会祭儀司式者の養成に。 て人々の全体が見える集 自分とのものとするセブ ンステップの中に。 3の奉仕の種類を考え 4の奉仕の源泉のカリ

が見えてくるわけです。 会に一つになって向かう そこから共同体として社 神のいつくしみを体験し、 がりでは、すべてのキリ スト者が呼び集められた 5の教会共同体との繋 司教様の思い ツアーに参加しました。 として、沖縄の座り込み 員会・正義と平和担当者 高松教区人権を考える委

2日から6日まで、 私は昨年の10月

に恵まれ、マングロ

1

ブの林やサンゴ礁、

藻場があります。 ジュゴンが採食する 古の海は豊かな自然辺野

知っ

て愕然 現実を

うな

沖縄を変えてしまったら、 て来た平和で自然豊かな

同じ日本人が拘束するの に反対している人達を、 を守るために基地の建設

としました。

めてこのよ 縄に来て初

尋ねると、「先祖が護っ

でし

た。沖

けて来た原動力は?」と

高江の建設反対運動を続

りと無力感を感じました。

豊かな自然や人間の命

道路が確保されて工事

④試行の中で

題は現在の普天間飛行場

大城さんによると、

が危険なので辺野古に飛

います。昼夜を問わず低

ヘリパッドが建設されて

みを開始しました。

かつた軍の専用港を建設

され、排出する熱風が豊

かな森の自然環境を脅か

抜きにして連れて行きま

うため住民は騒音に悩ま 空でオスプレイが飛び交 示すものです。

なっていくわけです。 して信仰が自分の ものと

断された地ですので、ホー

⑤今後の予定

で行えるようにしていき

切り口を考えて行ければ

と思います。

成委員会に、ご期待願え 2年目に入る、生涯養

現実に生きる信徒の眼差

の委員を選出して頂き、

しの中で、必要な要素と、

開し、それぞれの小教区 ムページでその資料を公

す。ただ、四国山 て行きたいと思っ 体に拡げ 田地に分 ていま ンな動き

各県から一人、生涯養成 たいと思います。また、 コースなども考えていき また、そのための出前

知りません 事実を全く の機 化するとい うことです。 はこの 能も強 弾薬庫 ということでした。 しい思いをした人もいる イに追いかけられて恐ろ している現状があります。 大城さんに、「辺野古・ 住民の中にはオスプレ き、どうしようもない憤 含まれていました。 加した4人のシスターも 用車輛が通るのを見たと した。その中には今回参

ことが出来ない。だから ご先祖様は安心して眠る て、護って来た文化 ら、基地建設によっ 返って来ました。 です」という答えが 私は反対しているの 遺産や豊かな自然が 破壊され平和が乱さ れることは、先祖を 大城さんの言葉か 間を共有出来たことは有 よって、沖縄の方々と時 ました。 り難いことでした。 ありましたが座り込みに を見て、その不条理さに て来て、少しの時間では 悲しみと怒りが湧いてき かをしたいと思ってやっ 沖縄の人々のために何 私はこの不条理な悲し

人権を考える委員会 尾崎寿一

うとして、座り込んでい る人達を無理やりゴボウ 用車輛の通行路を開けよ いた細い板の上に座り込 阻止するため、道路に敷 やがて機動隊員が工事 工事用車輛の通行を いました。到着後、 むために現地に向か 5時に起きて座り込 次の日、私達は朝

とのミサの へ 犠牲となっ た方々、 のために、れている方々 出 1 援 変 \subset 活中たた

えわらぬ支 ために、

ると

サ 踊

で

び

り

を披

- ズも

刊

新

て、捨てて、捨てきった先に見たもの

■著者 塩見弘子(しおみ・ひろこ) 鹿児島県生まれ。共立女子大学文芸学

部英文科を卒業後、国内外の人物取材

東日本大震災大船渡支援

献金入金報告(含お米参)

A5判 並製 300頁

とご明記ったさい。

定価(本体1,300円+税)

を中心に執筆。

計(2月25日現在)

9万705円

1千707万1392円

■『 悠遠の人 高山右近 』

との

5 周

周年

けぬて支

大船

会

0

あった。

を で 苦

学生が今年から年が

成た、

の祝迎中踊

強難生のま

興として

開

所

当でで

各地からお祝いに駆け付けた関係者や地元の人たち

何かを選

び取るとは

同時に何か

を捨ててい くこと。信

長は一目お

き、秀吉は

惜しみなく

称賛し、家

康は恐れた

キリシタン

大名高山右

近が、捨て

や支援に関

体の関係者も加わり、や支援に関わった諸団を設には地元住民

团 民

ر ح を続

と

0

地

大のケケ

ここまで生

支 教 寒 設援 会 Ø -8 1 \subset し 中 拠 で、 所いた点区 と 「とが地し復 い日 家 地 大う 7 阪 厳 気 サ年 興 同司 他 司 午 式、 司 後

教会で平 した信徒 『式に各地な『祭・助祭の 記念ミサン 60 60 1 賀 か 5 人の 司 大 司 教 主

中で、 東 た の鏡開きも行われた「お者の祝辞の後、 ために黙っ 後、 東 日 平 氏 賀後 1 夫司教(授から) を迎える阪 んをささげ の犠 れた。 牲者 や関 始ま 菅原 樽 酒

祝 の 家 の 5 周 年

地

の

森憩い

念

=

サ

で い続た。 祝賀会が行われた。 1 森

るよ

教区スケジュール

1日(水)灰の水曜日-四旬節-(大斎・小斎)

4日(土) 髙松教区将来を考える会 13:00

(日) 四旬節第1主日 宣教司牧評議会全体会in高知地区

(日) 四旬節第2主日 12∃ 14日 (火) 司祭評議会10:00

17日(金)日本の信徒発見の聖母 祝 「性虐待被害者のための祈りと償いの日」

19日 (日) 四旬節第3主日

(月) 聖ヨセフ 祭 髙松教区助祭・司祭叙階式 13:30 桜町

(土) 神のお告げ 祭

(日) 四旬節第4主日 26日 27日(月)春の司祭集会inカタリナセミナーハウス(~28日)

4月 2日(日)四旬節第5主日

4日(火)山下悟師命日 9日(日)受難の主日(枝の主日)

12日 (水) 聖香油祝別ミサ11:00

13日 (木) 聖木曜日(髙松教区で働いた全司祭追悼日)

14日(金)聖金曜日(大斎・小斎) 15日(土)聖土曜日/復活徹夜祭

16日(日)復活の主日

23日 (日) 復活第2主日(神のいつくしみの主日)

24日 (月) 広島教区と交流会in岡山

25日 (火)聖マルコ福音記者

29日 (土) 昭和の日 聖カタリナ (シエナ) おとめ教会博士

30日 (日) 復活第3主日

> 1月14日の開設以来、 演奏で、 フによるハンド 63人とな は20 ア登録 ベー お 9 て数

手芸、 \Box 後の 齢 宅 在 者 やの 画 上 映

サは 会支 者の 喜びとな 続

や祝いの (教え

観音寺

者」とい

ているものを知ること、

演が行われました。 ク幼稚園教職員のための きました。 、権教育について」 神父様による「カトリッ 母学園の6

読から始まり、講演は神父様 なたがたを愛したように マタイによる福音書 「私があ の聖書朗 教師の在り方につ

受け入れていると思いま

それとも子どもが

ても が、と

運

たしをおつかいください」 名以上が参加しました。ア幼稚園、合わせて約50 美しい歌声 初めの祈りの 園とマリ

くには時間がかかること、 なら大丈夫だ、安心でき る」と感じとれる先生で などを語られた後、私た 「先生が子どもを 信頼関係を築 ました 参

顔を見て「あぁ、この人 されました。 子どもたちが私たちの たち の先 した。 7 人 加 生 が し

が大事であることを強調 うな純粋な心でいること もので を運 とい コッ う プ ぶ

とらわれず、子どものよ ずに紙

の講

改めて考える機会を頂 演の途中で、

紙コップを使ったゲーム

私たちだということでし 子ど もの持っ

コップは子ども、こきませんでした。こ 風船は との紙

大切だということでした。 「先生たち一人ひとり 神様によって、カト

るように選ばれ、呼ばれ と多かったことでしょう。 で、この道を選んだこと たくさんの人が集まって リック幼稚園の先生にな たのですよ。」この言葉 に自信が持てた先生はきっ 神父様の温かい人柄に

る姿勢が

くるのだと分かりました。 この日、分かち合いがで

観音寺聖母幼稚園 尾﨑美香

熊本地震へ支援を

リタスジャパン、「熊本地 福岡教区の支援窓口と、カ へ直接に、個人あるいは団 震」緊急募金受け付け窓口 TSCでも支援を左記、

ます。 福岡教区 体での寄付をお願いしてい (*3月末まで)

76206 福岡中央銀行(平尾支店) 口座番号・(普通)10

送信者の名前のあとに クマモトジシンシエン 代表役員 宮原良治 トリック福岡司教区 加入者名・宗教法人力

TSC高松教区サポートセンター 12月8日~2月25日分として) リック中央協議会 カリ 加入者名・宗教法人カト キン」と書いてください 郵便振替番号00170 「熊本地震」

タスジャパン

通信欄に、

■ 『 髙山右近 歴史・人物*ガ*イド その霊性をたどる旅 』

介



刀リタスジャパン

5-95979

紹

血で血を洗 うような戦国 時代、生涯力 トリックの信 仰を貫き、晩 年は外国追放 されたひとり のキリシタン 大名、高山右 近、その人生 と信仰の歩み

をゆかりのちの写真と巧みな文章で辿

ドン・ボスコ社編集部 編 塩見弘子 大塚喜直 古巣馨 デ・ ルカ・レンゾ 平林冬樹 関谷義樹著

> B5判 並製 オールカラ

私たちは、

自分を創造しようとするこ まなび、護りましょう 学 星 菜

鳴門聖母幼稚園 高知聖母幼稚園 海の星幼稚園 阿南聖母幼稚園

ジ神父の講話を聞く教職員の方々

したいと思います。

きたことを、神様に感謝

がしてなりません。
問われているような気間われているような気がしるような気がしているような気がしているような気がしているような気がしているような気がしているような気がしている。

今年もまた四旬節が始 まりました。 に滞りなく執り行われ、高山右近列福式も盛大